

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
基本目標1 スポーツ機会の創出、スポーツによる健康増進						
1-(1) スポーツに気軽に取り組む機会の充実						
①気軽に参加できるスポーツや健康づくりの奨励	健康体操	人権ふれあいセンターで市内在住の方を対象に、同世代の交流及び健康増進を図る。	教室名 「健康体操教室」 開催日 6月から3月の毎月第1,3水曜日 場 所 あま市人権ふれあいセンター 内 容 健康体操教室として、体を動かさず講座を開催。 参加者 29人	有	○:計画通りに進めることができた	人権推進課
	午後の体操	本郷憩の家で火曜日、木曜日、土曜日午後2時に開催する。 森憩の家で月曜日、水曜日、金曜日午後2時に開催する。 新居屋憩の家で月曜日から金曜日午後1時50分から2時に開催する。	本郷憩の家、新居屋憩の家、森憩の家の各憩の家では、体操を行い、高齢者が気軽に参加できる健康づくりを奨励することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	トレーニングルーム開設	トレーニングルームの開設により、1人でも参加しやすい環境を提供する。	トレーニングルームの開設により、1人でも参加しやすい環境を提供することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課 生涯学習課
	市民走ろう・歩こう会	世代を超えた交流及び健康増進を目的に木曾三川公園で、気軽に楽しめるジョギング(2km・4km・10km)とウォーキング(2km・4km)を実施する。	雨天により中止となったが、事前から参加申込者に対する雨天時の案内を適切に行ったことにより、混乱なく終えることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民歩け歩け会	同世代の交流及び健康増進を目的に県外のウォーキングコースで先着120名を対象に市民歩け歩け会を開催する。	滋賀県長浜市の余呉湖にて約6kmのウォーキングを行い、117名の参加者で自然を楽しみながら事故なく完了することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民ラジオ体操の集い	世代を超えた交流や健康増進、さらに正しいラジオ体操の普及を目的に市民ラジオ体操の集いを実施する。	七宝、甚目寺、美和地区の計3カ所で実施し、総計635名の参加があり、混乱なく円滑に完了することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	肩こり・腰痛ケアストレッチ教室	肩こり・腰痛ケアストレッチ教室(スポーツ教室)で、定員30名を対象にストレッチによる肩こりや腰痛に効果のあるストレッチやトレーニングを行い、健康づくりの機会創出や肩こり・腰痛に対する正しい理解の促進を図る。	受講者22名に対し、正しい姿勢や体感を鍛える方法を指導することにより、参加者の健康や体力を維持、向上させることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民スポーツ大会	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場の提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。(16の大会を開催、参加者総数:2,461名(令和6年2月16日時点))	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②ライフステージに応じたスポーツ、レクリエーションの実施	音楽レクリエーション	新居屋憩の家で定員15人で開催。季節の音楽を口ずさんだり、音遊びをする。	音楽に合わせた健康づくりができた。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	生涯学習講座	シルバーカレッジ、小学生親子ふれあい講座、幼児期家庭教育講座など、ライフステージに応じた講座を開催する。	シルバーカレッジ、小学生親子ふれあい講座、幼児期家庭教育講座など、ライフステージに応じた講座を開催することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	にんにん忍者あそびフェスタ	忍者の歩き、すわる、はしる、うごく、しのびの術、すいとん、つなわたり、なわぬけ等の体験を実施する。	11月3日に美和公民館講堂で実施した。120名の参加があり、大勢の子供たちに運動のきっかけづくりができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あま市レクリエーション指導者クラブ(スポーツ課)
	ニュースポーツ(あまスポーツクラブ)事業	ニュースポーツ(あまスポーツクラブ事業)で、いろいろなスポーツを通じて仲間づくりを行ったり豊かな子どもを育てる講座を実施する。	新たにモルックなどを取り入れ、参加者の健康及び体力の向上・考える力を向上させた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
③地域団体のスポーツ活動の支援	スポーツ施設使用料金の減免	自治会などが行うスポーツ活動の場を支援することを目的に全額減免で施設を貸し出し、支援する。	自治会の活動(グラウンドゴルフ大会等)に対し、全額免除で施設を貸し出した。(七宝)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	特定保健指導対象者への啓発	特定保健指導等により、運動を含めた生活習慣の見直しを促す。	特定保健指導を166人に実施し、運動を含めた生活習慣の見直しを促した。(1月末現在)	有	○:計画通りに進めることができた	保険医療課
④運動・スポーツによる生活習慣の改善	いきいき体操	いきいき体操(成人保健事業)で、運動習慣を身につけるためのストレッチ運動・体操を実施する。	いきいき体操(成人保健事業)で、運動習慣を身につけるためのストレッチ運動・体操を実施した。(12月末現在:107回 894人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	ウォーキングあま	ウォーキングあま(成人保健事業)で市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や心の健康づくりに寄与する。	生活習慣病の予防や心の健康づくりのために、ウォーキングあまを実施し、市内のさまざまなコースをウォーキングした。(1月末現在:7回 127人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	運動動画配信	各種運動やストレッチの動画配信をする。	Mr. あーまんによる「あま体操椅子バージョン」「親子体操」の動画配信をし、LINE、メール配信サービスを利用し周知した。	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	あま健康マイレージ(アプリ版)	あま健康マイレージアプリ内における「リアルウォーク機能」を使用し、ウォーキングを行うことで、健康増進を図る。	あま健康マイレージアプリ内における「リアルウォーク機能」を7月に導入し、市内3つのウォーキングコースの周知を行うことで、健康増進を図った。	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	ヨガ講座	運動機会が少ない傾向にある女性に、運動のきっかけ、習慣づくりにつながるようヨガ講座を開催する。	NPO法人あまスポーツクラブの年間講座で既に様々なヨガ教室を実施しており、スポーツ課としてもヨガ講座を実施すると、同種の講座や教室が競合することから、実施を見送った。	無	×:計画通りに進めることができなかった	スポーツ課
	ボクシングエクササイズ教室	女性に人気のあるボクシングエクササイズ教室(スポーツ教室)を開催し、定員30名を対象に生活習慣病の予防や心の健康づくりを図る。	受講者22名に対し、基本的なストレッチやシャドーボクシングのフォームを習得することにより、参加者の健康や体力を維持、向上させることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業	まっちゃんのおなわとび教室、バランスボール教室、みんなでビーチボール入門教室、ジュニアバスケットボール教室、夜のリラクゼーションヨガ教室、シニアバランスボール教室、健康フラダンス教室、ビューティーフラダンス教室、脳も鍛える健康体操教室、親子のびのび運動教室、開運美姿勢ヨガ教室、キッズバランスボール教室、スポーツ吹き矢、ハッピーヨガ教室、ビューティーヨガ教室、骨盤ワーク教室、バドミントン入門教室(あまスポーツクラブ事業)で、各種スポーツの教室を通じて健康づくりを行い、仲間との交流を深める。	月2回程度の実施・週合計約180名以上の参加者がありました。健康や体力の維持及び向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	⑤運動・スポーツ無関心層への啓発	出前講座	市民の要望に応じて、メニュー(講座)を実施する。	53回開催2,560名の市民の方に参加いただいた(1月末現在)。「認知症予防講座」「ずっとWe Love あま!体操」「コッコツ貯めようカルシウム」「転ばぬ先のロコモ予防」等の講座では、音楽に合わせて体を動かしたり、認知症の予防に効果的な脳トレやコグニサイズ、反射神経の活性化につながるゲームなど、楽しく受講していただき、また参加したいという声も多数あった。	有	○:計画通りに進めることができた
あまのわ		来場者数2,000人を超えるイベント(あまのわ)において、参加自由なスポーツ体験のブース・コーナーを設置し、若者から高齢者まで普段運動やスポーツに関りが無い層への啓発を実施する。	あまのわ(来場者3600人)において、企画した「みんなで遊ぼう!コーナー」の中で、登録団体や市民ボランティアによる、幅広い世代誰もが楽しめる参加体験型イベント(ニュースポーツモルックなど)を開催した。体験した多くの方から歓声があがるなど人気のコンテンツとなっていた。	有	○:計画通りに進めることができた	市民活動センター(企画政策課)
⑥スポーツにふれる機会の提供	市民スポーツ大会【再掲】	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場の提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。(16の大会を開催、参加者総数:2,461名(令和6年2月16日時点))	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ大会の会場等招致事業	市民がトップスポーツに触れる機会を創出し、スポーツへの関心を高めることを目的に基目寺総合体育館でプロバスケットボールのBリーグを招致し、数回開催する。	10月14・15日、3月16・17日、計4試合を開催しました。1日約400人程度の来場者数が見込まれ、多くの方々にトップスポーツを見て感じていただき、スポーツへの関心を高める機会を提供できました。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	ディスクゴルフ	障がいのある方でも参加できるディスクゴルフ大会を地域スポーツ員が主管し、障がい者スポーツを楽しく経験し、身近に感じていただけるよう開催する。	12月17日に美和小運動場で開催。だれでも参加できるインクルーシブスポーツのよさを19名の方に紹介することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	スポーツ観戦事業	スポーツを「みる」機会を提供し、スポーツに触れ、感動を体験してもらうため、スポーツ観戦イベントを開催する。	プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」にご協力をいただき、令和6年3月24日(日)開催の同クラブシーズンマッチ・ホームゲームへ、市民300名を無料招待する。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
1-(2) 働く世代や親と子が楽しむスポーツの充実						
①働く世代向けのスポーツ教室等の開催	やさしいヨガ	心と身体のバランスを整え、心身不調改善を目的に実施する。	心と身体のバランスを整え、心身不調改善を目的に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	美和文化会館(生涯学習課)
	アロマヨガ	アロマ効果でリラックスすることを目的に実施する。	アロマ効果でリラックスすることを目的に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	美和文化会館(生涯学習課)
	いきいき体操教室	筋トレを楽しく行うことを目的に実施する。	筋トレを楽しく行うことを目的に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	美和文化会館(生涯学習課)
	あまスポーツクラブ事業【再掲】	バランスボール教室、夜のリラクゼーションヨガ教室、健康フラダンス教室、ビューティーフラダンス教室、脳も鍛える健康体操教室、開運美姿勢ヨガ教室、スポーツ吹き矢、ハッピーヨガ教室、ビューティーヨガ教室、骨盤ワーク教室、(あまスポーツクラブ事業)で、各種スポーツの教室を通じて健康づくりを行い、仲間との交流を深める。	月2回程度の実施・週合計約180名以上の参加者がありました。健康や体力の維持及び向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②職場のスポーツ・健康まちづくり活動の推進	未実施	未実施	未実施	有	×:計画通りに進めることができなかった	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
③子育て世代向けスポーツ教室等の開催	児童館事業	児童館事業のちびっこあつまれ(運動あそび、音楽あそび、工作あそび、たのしくリズム、つくってあそぼ、みんなげんきっこ、ちびっこ夏まつり)、コアラ教室を実施し、親子の交流を図る。	乳幼児親子を対象とした運動遊びなど、親子で楽しく身体を動かす教室を開催した。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	子育て支援センター事業	未就学児を中心に地域全体で子育て家庭を支援するため、赤ちゃんとおそぼう、わらべうたあそび、わくわく広場、にこにこ広場等を開催する。	毎月のように実施しており1月現在までに、赤ちゃんとおそぼう636人、わらべうたあそび397人、わくわく広場338人、にこにこ広場337人、ほんわか広場442人の参加人数があった。それ以外にも、親子のふれあいや交流を目的に音楽あそび、バランスボール、風船遊び、リトミックあそび、を不定期にて実施。参加人数は、音楽あそび78人、バランスボール54人、風船あそび92人、リトミックあそび74人であった。	有	○:計画通りに進めることができた	保育課
	つどいの広場事業	未就学児を中心に地域全体で子育て家庭を支援するため、ふれあい広場等を開催する。	ふれあい広場はほぼ毎月実施しており、1月現在までに、157人の参加人数があった。その他不定期開催で行事を実施し、にこにこベビーデー92人、わらべうたあそび8人、風船あそび30人、親子リズム体操あそび22人、親子でリトミック26人の参加人数があった。	有	○:計画通りに進めることができた	保育課
	もぐもぐ歯っぴい教室	7~9か月児対象のもぐもぐ歯っぴい教室の中で、乳児と保護者が触れ合い、親子で体を動かすことで、健康増進を図る。	7~9か月児対象のもぐもぐ歯っぴい教室において、乳児と保護者の触れ合いを推進するため、親子ふれあい体操を実施した。(12月末現在:9回 74人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	産後ケア&ベビーマッサージ講座	子育て世代向けに幼児期家庭教育講座(おやこであそぼ、ベビーマッサージ講座)を開催する。また託児付きの生涯学習講座を開催することで、子育て世代が参加しやすい講座を開催する。	子育て世代向けにバランスボールを使って、室内で気軽に有酸素運動を行うことができた。夫婦親子で参加する講座を開催することができた。	無	△:おおむね計画通りに進めることができた	生涯学習課
	幼児期家庭教育講座	子育て世代向けの講座を開催する。また託児付きの講座を開催することで、子育て世代が参加しやすい講座を開催する。	子育て世代向けの講座を開催した。また託児付きの講座を開催することで、子育て世代が参加しやすい講座を開催することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	バランスボールでココロとカラダのメンテナンス講座・ママ向け	バランスボールでココロとカラダのメンテナンス講座(ママ向け)(公民館講座)で、バランスボールを使い、室内で気軽に有酸素運動を行なう。【託児有】	バランスボールでココロとカラダのメンテナンス講座(ママ向け)(公民館講座)で、バランスボールを使い、室内で気軽に有酸素運動を行なうことができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	親子体操教室	親子体操教室(スポーツ教室)で、定員25組50名を対象に親子で体操に触れ合い体を動かし、親子の絆を深め、同世代の親子の交流を図る。	七宝総合体育館では前期15組、後期12組、甚目寺総合体育館では通年3講座30組に対し、様々な運動や遊びを通じて、親子の交流やスポーツへの興味・関心を深めることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	親子のびのび運動【再掲】	親子のびのび運動を年少・年中・年長の親子を対象に実施する。	障がいのある方を対象に親子や友達と楽しくリズムに乗って体を動かし健康増進を図る講座を開催する予定であったが、令和5年度は応募者が少なく、実施を見送った。	無	×:計画通りに進めることができなかった	あまスポーツクラブ(スポーツ課)

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
1-(3) 子どもがスポーツを楽しむ機会・場の充実						
①地域における運動・スポーツの推進	スポーツ開放	小学生の活動の場を広げるため、放課後や土日祝日に学校施設をスポーツ団体等に解放する。	スポーツ少年団を始めとする団体に、開放することが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	学校プール開放事業	小中学生を対象としてプール開放事業を実施し、水に親しむ機会を増やすとともに、児童生徒の体力向上及び健康増進を図る。	例年夏休み初日から2週間にわたり開催しているが今年は参加者も過去最高を更新し、大勢の方に参加していただいた。(参加者総数:2,980名)	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業【再掲】	まっちゃんのかなわとび教室、バランスボール教室、みんなでビーチボール入門教室、ジュニアバスケットボール教室、夜のリラクゼーションヨガ教室、シニアバランスボール教室、健康フラダンス教室、ビューティーフラダンス教室、脳も鍛える健康体操教室、親子のびのび運動教室、開運美姿勢ヨガ教室、キッズバランスボール教室、スポーツ吹き矢、ハッピーヨガ教室、ビューティーヨガ教室、骨盤ワーク教室、バドミントン入門教室(あまスポーツクラブ事業)で、各種スポーツの教室を通じて健康づくりを行い、仲間との交流を深める。	月2回程度の実施・週合計約180名以上の参加者がありました。健康や体力の維持及び向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②幼児期からの運動あそび・レクリエーションの推進	児童館事業	各児童館で小学生を対象にシュートにチャレンジ、わくわくゲーム遊び、なわとびをしよう、ボウリングをしよう、けん玉で遊ぼう、正月遊びをしよう、ドッジビーをしよう、レクリエーション・ダンスをしよう、ミニ運動会、児童館まつり、みんなで体操を開催する。	各児童館で小学生を対象にシュートにチャレンジ、わくわくゲーム遊び、なわとびをしよう、ボウリングをしよう、けん玉で遊ぼう、正月遊びをしよう、ドッジビーをしよう、レクリエーション・ダンスをしよう、ミニ運動会、児童館まつり、みんなで体操を開催し、小学生の健康づくりを推奨した。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	ちびっこあつまれ【再掲】	運動あそび、音楽あそび、工作あそび、たのしくリズム、つくってあそび、みんなげんきっこ、ちびっこ夏まつりを開催する。	乳幼児親子を対象とした運動遊びなど、親子で楽しく身体を動かす事業を開催しスポーツを楽しむ機会を提供した。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	放課後子ども教室運営事業	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の余裕教室や校庭を活用し、地域の大人の参画を得て学習指導、文化活動及びスポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくる。	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の体育館を活用し、地域の大人の参画を得て学習指導、文化活動及びスポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	小学生夏休みスポーツ教室	小学生夏休みスポーツ教室でフットサル教室(定員20名)やドッジボール教室(定員30名)を開催し、子どもたちが身体を動かす楽しさ・喜びを感じることで、運動の日常化を目指す。	フットサル教室(七宝総合体育館)で20名、団体スポーツ教室で50名(基目寺総合体育館30名、美和公民館20名)に対し、フットサルやドッジボールを通じて、児童の健康や体力の維持、向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまスポーツクラブ事業【再掲】	まっちゃんのかなわとび教室、みんなでビーチボール入門教室、ジュニアバスケットボール教室、親子のびのび運動教室、キッズバランスボール教室、バドミントン入門教室(あまスポーツクラブ事業)で、各種スポーツの教室を通じて健康づくりを行い、仲間との交流を深める。	月2回程度の実施・週合計約180名以上の参加者がありました。健康や体力の維持及び向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	バランスボールエクササイズ	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施する。	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	美和文化会館(生涯学習課)
③スポーツ少年団によるスポーツの推進	スポーツ少年団補助金【再掲】	スポーツを通じて青少年の健全な育成に寄与することを目的に活動するスポーツ少年団に補助金を交付し、少年団の育成及び活動の活性化を図り、青少年のスポーツ振興を支援する。	1,350,000円を補助金として支給した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
④スポーツへの関心を高める機会の提供	スポーツ大会の会場等招致事業【再掲】	市民がトップスポーツに触れる機会を創出し、スポーツへの関心を高めることを目的に基目寺総合体育館でプロバスケットボールのBリーグを招致し、数回開催する。	10月14・15日、3月16・17日、計4試合を開催しました。1日約400人程度の来場者数が見込まれ、多くの方々にトップスポーツ見て感じていただき、スポーツへの関心を高める機会を提供できました。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ観戦事業【再掲】	スポーツを「みる」機会を提供し、スポーツに触れ、感動を体験してもらうため、スポーツ観戦イベントを開催する。	プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」にご協力をいただき、令和6年3月24日(日)開催の同クラブシーズンマッチ・ホームゲームへ、市民300名を無料招待する。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
⑤スポーツ体験会の実施	スポーツ少年団本部交流会	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の実施の有無	評価	担当課
1-(4) 高齢者向けスポーツ、健康づくり活動の推進						
①高齢者向けの運動・スポーツの普及推進	高齢者健康体操教室	甚目寺老人福祉センターで高齢者の活動の場を提供し、長寿社会の実現に向けて事業展開を図る。	教室名 「高齢者健康体操教室」 開催日 6月から3月の毎月第1・2木曜日 場 所 あま市甚目寺老人福祉センター 内 容 介護予防事業として、高齢者を対象に講座を開催。 参加者 18名	有	○:計画通りに進めることができた	人権推進課
	転倒骨折予防事業	人権ふれあいセンターで、筋力アップ体操教室を開催し、高齢者の健康づくりに寄与する。	教室名 「筋力アップ体操教室」 開催日 毎月第4木曜日 場 所 あま市人権ふれあいセンター 内 容 転倒骨折予防事業として、高齢者を対象に体を動かす講座を開催。 参加者 72人	有	○:計画通りに進めることができた	人権推進課
	特定保健指導対象者への啓発【再掲】	特定保健指導等により、運動を含めた生活習慣の見直しを促す。	特定保健指導を166人に実施し、運動を含めた生活習慣の見直しを促した。(1月末現在)	有	○:計画通りに進めることができた	保険医療課
	フレイル予防の周知啓発	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、フレイル予防の周知啓発を行う。	健康状態不明者への訪問を20件、通いの場におけるフレイル予防教室を10か所12回351人に実施し、フレイル予防の周知啓発を行った。(1月末現在)	有	○:計画通りに進めることができた	保険医療課
	健康ウォーキング「ウォーキングあま」【再掲】	市内のさまざまなコースをウォーキングし、生活習慣病の予防や心の健康づくりに寄与する。	生活習慣病の予防や心の健康づくりのために、ウォーキングあまを実施し、市内のさまざまなコースをウォーキングした。(1月末現在:7回 127人)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	高齢者保健事業	保健センター、コミュニティセンター等で「はつらつクラブ」、「ワクワクからだ教室」を行い、高齢者の運動機会の増加を図る。	保健センター、コミュニティセンター等で「はつらつクラブ(12月末現在:54回 766人)」、「ワクワクからだ教室(12月末現在:27回 285人)」を行い、高齢者の運動機会の増加を図った。	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	認知症予防講座	身体と頭を使い、楽しみながら認知症予防に取り組むことができる運動等を実施する。	13回実施し328人の参加があった。	有	○:計画通りに進めることができた	高齢福祉課
	家でも取り組める運動の普及・啓発	高齢者が家でも気軽に取り組むことができる運動のリーフレットを作成し、出前講座等で配布する。	認知症予防講座、介護と保健の一体的事業のハイリスク訪問にて配布。	有	○:計画通りに進めることができた	高齢福祉課
	市民ラジオ体操の集い【再掲】	世代を超えた交流や健康増進、さらに正しいラジオ体操の普及を目的に市民ラジオ体操の集いを実施する。	七宝、甚目寺、美和地区の計3カ所で開催し、総計635名の参加があり、混乱なく円滑に完了することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	はつらつ健康教室～シニア運動教室～	はつらつ健康教室～シニア運動教室～(スポーツ教室)を開催し、自らの体力・健康状態を自覚することで、自発的な介護予防を行う。	高齢者が自らの体力・健康を自覚して、自発的な介護予防に向けた生活を送れるよう、講座を実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
シニアバランスボール教室【再掲】	シニアバランスボール教室(あまスポーツクラブ事業)を開催し、身近な素材を利用して健康維持・介護予防を行なう。	高齢者が身近な素材を利用して、健康維持・介護予防に向けた生活を送れるよう、講座を実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)	
②高齢者の健康と生きがいづくりの推進	カラオケ体操	本郷憩の家で毎週月曜日午前10時30分から11時に開催する。 新居屋憩の家で火曜日、木曜日、土曜日に開催する。 森憩の家で月曜日、水曜日、金曜日14時に開催する。	本郷憩の家、新居屋憩の家、森憩の家の各憩の家では、定期的なカラオケ体操を行い、高齢者の健康づくり活動を推進することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	モリ森体操	森憩の家で毎月第3金曜日午前10時から開催する。	森憩の家では、筋力アップを目的とした「モリ森体操」で高齢者の健康づくり活動を推進することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	シルバーカレッジ事業	シルバーカレッジの講座に体を動かす講座を取り入れ、同世代の交流、健康維持を図る。	シルバーカレッジの講座に体を動かす講座を取り入れ、同世代の交流、健康維持を行うことができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業の取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
1-(5) 競技力・意欲向上につながる機会の充実						
①市民スポーツ大会・イベントの開催・充実	市町村対抗駅伝	愛知県市町村対抗駅伝競走大会に参加し、市としての一体感の醸成、市民のスポーツ振興を図る。	監督(1名)・コーチ(1名)・選手(18名)が、約3か月間、同じ目標に向かって練習を重ねることで、市としての一体感の醸成、市民のスポーツ振興を図ることができました。あま市は、市の部門で27位でした。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民スポーツ大会	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場の提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。(16の大会を開催、参加者総数:2,461名(令和6年2月16日時点))	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ少年団本部交流会【再掲】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	あまのわ【再掲】	来場者数2,000人を超えるイベント(あまのわ)において、参加自由なスポーツ体験のブース・コーナーを設置し、若者から高齢者まで普段運動やスポーツに関りが無い層への啓発を実施する。	あまのわ(来場者3600人)において、企画した「みんなで遊ぼう!コーナー」の中で、登録団体や市民ボランティアによる、幅広い世代誰もが楽しめる参加体験型イベント(ニュースポーツモルックなど)を開催した。体験した多くの方から歓声があがるなど人気のコンテンツとなっていた。	有	○:計画通りに進めることができた	市民活動センター (企画政策課)
②地域ぐるみでアスリートを支える仕組みづくり	市民栄誉賞	市民または市に特別ゆかりの深い者で、スポーツその他の分野において輝かしい功績があった者に対して市民栄誉賞を授与する。	令和5年度においては、表彰対象となる該当者はなかった。	無	△:おおむね計画通りに進めることができた	人事秘書課
	教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金	競技力・意欲向上を目的に全国大会に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付する。	令和5年12月末時点での交付件数 ・全国大会(個人):29件(145,000円) ・全国大会(団体):1件(15,000円) ・国際大会(個人):1件(20,000円) ・国際大会(団体):該当なし ・世界大会(個人):1件(50,000円) ・世界大会(団体):該当なし	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ顕彰	オリンピック・パラリンピック等、国際的なスポーツ競技大会において、優れた成績を収めた方にスポーツ顕彰において栄誉大賞、栄誉賞、功労賞を授与し、スポーツの振興とふるさと意識の高揚を図る。	実施日:令和5年12月28日(木) 表彰者:加納 虹輝【スポーツ栄誉大賞】 功績:令和5年6月アジア選手権大会(中国・無錫)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル 令和5年9月アジア競技大会(中国・杭州)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル 「あま市スポーツ顕彰要綱」第3条(1)イに該当	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和5年度 ポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の実施の有無	評価	担当課
基本目標2 スポーツによるまちづくり						
2-(1) スポーツを通じたまちのにぎわいとコミュニティづくり						
①まちの賑わいを創出するスポーツイベントの開催・誘致	スポーツ大会の会場等招致事業【再掲】	市民がトップスポーツに触れる機会を創出し、スポーツへの関心を高めることを目的に基日寺総合体育館でプロバスケットボールのBリーグを招致し、数回開催する。	10月14・15日、3月16・17日、計4試合を開催しました。1日約400人程度の来場者数が見込まれ、多くの方々にトップスポーツを見て感じていただき、スポーツへの関心を高める機会を提供できました。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	健康マイレージ事業	スポーツに限定することなく、健康マイレージ事業を推進する。	健康づくりのきっかけとして、6月から12月までの期間、あま健康マイレージを実施した。(参加者数1,357名)	有	○:計画通りに進めることができた	健康推進課
	市の知名度向上	スポーツイベントを活用して観光、特産品等をPRし、市の知名度向上を推進する。	5月28日、6月25日、7月23日に市内3地区で実施された「市民ラジオ体操の集い」において観光PRを実施 9月23日名古屋グランパス愛知県自治体PRブースに参加 12月2日に実施された愛知駅伝と同時開催された「あいちふるさと市」(長久手市)において観光PRを実施	有	○:計画通りに進めることができた	商工観光課
	スポーツ少年団	あま市近郊少年野球大会を市内企業がスポーツ少年団と共催する。県外チームが参加する少年サッカー大会を、企業とスポーツ少年団が連携して開催する。	第13回エイビス旗あま市近郊少年野球大会(七宝グラウンド、七宝鷹居グラウンド) TOSHIDA CUP(蜂須賀グラウンド)を開催した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②異業種・異分野の企業や団体と連携したスポーツイベントの実施	あまのわ【再掲】	来場者数2,000人を超えるイベント(あまのわ)において、参加自由なスポーツ体験のブース・コーナーを設置し、若者から高齢者まで普段運動やスポーツに関りが無い層への啓発を実施する。	あまのわ(来場者3600人)において、企画した「みんなで遊ぼう!コーナー」の中で、登録団体や市民ボランティアによる、幅広い世代誰もが楽しめる参加体験型イベント(ニュースポーツモルックなど)を開催した。体験した多くの方から歓声があがるなど人気のコンテンツとなっていた。	有	○:計画通りに進めることができた	市民活動センター (企画政策課)
	がんばれあまっ子	地域活性化及び意欲向上を目的に、スポーツ大会で優秀な成績を収めたあま市在学のあまっ子の大会結果をYoutubeで発信する。	令和4年度分の動画配信は、令和5年8月に公開開始。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	広報誌掲載	全国大会等に出場された方が市長を表敬訪問された際に、メディアに周知するとともに広報紙内のカメラルポでPRする。	市長表敬訪問日の2週間前を目安に記者発表を人事秘書課を通じ実施。各訪問者の実績を、広報あま(カメラルポ)に掲載しPRした。また、実施した表敬訪問中、11件の新聞・ケーブルTVの取材を受けた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民スポーツ大会【再掲】	スポーツ協会が主管となり、市民を対象として市民大会を開催し、競技力・意欲の向上につながるよう、市民を対象とした各種スポーツの市民大会を開催する。	各協会が様々な種目の市民大会を開催し、市民の方が気軽に参加できるスポーツの場の提供することで、市民の健康増進に貢献することができた。(16の大会を開催、参加者総数:2,461名(令和6年2月16日時点))	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
④スポーツイベントを通じた地域コミュニティの活性化	スポーツ少年団本部交流会【再掲】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	市民栄誉賞【再掲】	市民または市に特別ゆかりの深い者で、スポーツその他の分野において輝かしい功績があった者に対して市民栄誉賞を授与する。	令和5年度においては、表彰対象となる該当者はなかった。	無	△:おおむね計画通りに進めることができた	人事秘書課

令和5年度 ポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
⑤地域ぐるみでアスリートを支える仕組みづくり	教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金【再掲】	全国大会に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付する。	令和5年12月末時点での交付件数 ・全国大会(個人):29件 (145,000円) ・全国大会(団体):1件 (15,000円) ・国際大会(個人):1件 (20,000円) ・国際大会(団体):該当なし ・世界大会(個人):1件 (50,000円) ・世界大会(団体):該当なし	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ顕彰【再掲】	オリンピック・パラリンピック(国際大会を含む)出場選手にスポーツ顕彰において栄誉大賞、栄誉賞、功労賞を授与する。	実施日:令和5年12月28日(木) 表彰者:加納 虹輝【スポーツ栄誉大賞】 功 績:令和5年6月アジア選手権大会(中国・無錫)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル 令和5年9月アジア競技大会(中国・杭州)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
2-(2) スポーツ指導者の確保・養成						
①運動・スポーツ指導者の養成・支援	指導者研修会	地域住民のスポーツ活動の活性化・定着化を促進するため、スポーツ少年団、スポーツ協会の合同で指導者研修会を開催する。	令和5年10月14日(土)あま市役所 D会議室にて開催した。66名の指導者に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	研修会・講習会の案内	国や県のスポーツ少年団、スポーツ協会から案内がある研修会や講習会を市スポーツ少年団やスポーツ協会に加盟している団体に案内し、参加を促す。	国や県のスポーツ少年団、スポーツ協会から案内がある研修会や講習会の案内を市スポーツ少年団やスポーツ協会に情報提供を行い、参加を促した。主なものとして、「愛知県スポーツ協会コンプライアンス研修会」、「あいちスポーツコミッション研究会」、「JSOP公認スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会」、「愛知県スポーツ少年団指導者協議会サッカー専門委員研修会」など。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②スポーツ推進委員の活動の充実	スポーツ推進委員事業	スポーツ課が主管となり、市民ラジオ体操の集い、市民歩け歩け会・市民走ろう歩こう会、愛知駅伝の運営補助を行う。令和5年度からは市民体力テストを開催し、生涯スポーツの振興を推進する。	いずれの事業についても滞りなく円滑に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
③スポーツを支える人材の確保	「人材バンク」の設立	スポーツ指導者を登録する「人材バンク」を設立し、スポーツを支える人材を確保するとともに、指導を必要としている学校、団体等に対し、指導者情報をわかりやすく提供する。	未着手。	有	×:計画通りに進めることができなかった	スポーツ課
2-(3) スポーツボランティアの発掘・育成						
①スポーツに関わるボランティアの発掘・育成推進	ふれあい・いきいきサロン支援事業	ふれあい・いきいきサロン(市内各地区における、高齢者等を対象とした市民ボランティア活動)を促進するため、相談支援、情報提供、情報交換会(年2回)、補助金を交付する。	ここ数年のコロナ禍による市内各地では活動の制限から、一部の地域においてサロン活動が中止や廃止となっていました。令和5年度に新たに2か所開設され、現在は市内29か所サロン活動を行っています。今後も未開設地域を中心に担い手の確保と新規開設に向けて事業展開を行います。	有	△:おおむね計画通りに進めることができた	社会福祉協議会
2-(4) 総合型地域スポーツクラブの活動強化にかかる支援						
①総合型地域スポーツクラブとの連携による活動強化	総合型地域スポーツクラブ補助金	身近な地域でスポーツに親しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブ「あまスポーツクラブ」に対し補助金を交付する。	本年度も4,500千円の補助金を交付し、あまスポーツクラブの運営を補助した	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②市民参画促進のための情報発信	あまスポーツクラブ講座の周知	公共施設、広報誌、市民ラジオ体操の集い等のイベント時において、あまスポーツクラブのチラシを配布し、情報発信を行う。	各施設に配布・ポスターなども掲載し参加を呼び掛け、合計1000名以上の参加者が集まった。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
2-(5) スポーツ関係団体との連携・協働の推進						
①運動・スポーツ関係団体の連携と育成	スポーツ協会補助金	スポーツ団体の相互の連携促進や育成、市民の体力及び心身の健全な発達に寄与することを目的にあま市スポーツ協会に対して補助金を交付する。	4,000,000円を補助金として支給した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ少年団補助金【再掲】	スポーツを通じて青少年の健全な育成に寄与することを目的に活動するスポーツ少年団に補助金を交付し、少年団の育成及び活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興を支援する。	1,350,000円を補助金として支給した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ少年団本部交流会の開催【再掲】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和5年度 ポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
②スポーツ推進連絡会議の創設	スポーツ推進連絡会議の設置	スポーツ関係団体、その他組織・団体等の相互交流と情報交換を行い、協力連携を図り、市のスポーツ施策を効果的かつ効率的に推進するため、あま市スポーツ推進連絡会議を設置し、年2回の会議を開催する。	7月31日(月)にあま市役所にて第1回の会議を開催し、活発な意見交換や情報が提供された。第2回はあま市役所にて令和6年3月21日(木)に開催予定。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の実施の有無	評価	担当課
基本目標3 スポーツを通じた共生社会の実現						
3-(1) インクルーシブスポーツ等の推進						
①インクルーシブスポーツを通じた交流促進	モルック体験教室	障がいのある方でも参加できるモルックをあまスポーツクラブが主管となり、障がい者スポーツを楽しく経験し、身近に感じていただけるよう体験教室を開催する。	令和6年2月25日(日)に基目寺総合体育館において「モルック体験教室」を開催し、参加者の年齢層は10代～80代で34名の参加であった。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②スポーツを通じた共生社会の実現	モルック体験教室【再掲】	障がいのある方でも参加できるモルックをあまスポーツクラブが主管となり、障がい者スポーツを楽しく経験し、身近に感じていただけるよう体験教室を開催する。	令和6年2月25日(日)に基目寺総合体育館において「モルック体験教室」を開催し、参加者の年齢層は10代～80代で34名の参加であった。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
③障がいのある人のスポーツへの参加促進	社会福祉協議会支援行事	障がいのある方々で構成されているスポーツ吹き矢クラブの活動を身体障害者福祉協会事務局が支援し、行事への参加促進を行っている。(あま市社会福祉協議会)	吹き矢クラブの活動拠点として場所を提供していたが、今年度以降、活動場所が変更となったため、会場の提供や、行事への参加促進は行っていない	無	×:計画通りに進めることができなかった	障がい福祉課
	ディスクゴルフ【再掲】	障がいのある方でも参加できるディスクゴルフ大会をあまスポーツクラブが主管となり、障がい者スポーツを楽しく経験し、身近に感じていただけるよう開催する。	12月17日に美和小運動場で開催。だれでも参加できるインクルーシブスポーツのよさを19名の方に紹介することができた	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
	モルック体験教室【再掲】	障がいのある方でも参加できるモルックをあまスポーツクラブが主管となり、障がい者スポーツを楽しく経験し、身近に感じていただけるよう体験教室を開催する。	令和6年2月25日(日)に基目寺総合体育館において「モルック体験教室」を開催し、参加者の年齢層は10代～80代で34名の参加であった。	有	○:計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
④パラスポーツの普及啓発・情報発信	障がい者スポーツの啓発	障がい者スポーツを楽しく経験してもらうよう、大会などの運営をアシストする。(あま市社会福祉協議会)	令和4年度に、身体障害者福祉協会事務局として、西尾張地区のグラウンドゴルフ大会の運営を行ったが、今年度は実施していない	無	×:計画通りに進めることができなかった	障がい福祉課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の実施の有無	評価	担当課
基本目標4 利用しやすい施設・情報環境の整備						
4-(1) スポーツ施設の整備・利便性の向上						
①スポーツ施設の整備・改修	児童遊園・ちびっ子広場の維持管理	児童遊園・ちびっ子広場は地区町内会、子ども会または業者に委託し管理をする。	児童遊園・ちびっ子広場の維持管理し、子どもが利用しやすい施設の維持に務めた。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	都市公園の維持管理	都市公園はシルバー人材センター、子ども会または業者に委託し、環境等の維持管理をする。	シルバー人材センター、子ども会及び業者に維持管理業務を委託し、安全で快適な公園環境を維持することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	都市計画課
	施設整備(小学校・中学校)	小学校、中学校の学校施設の施設整備を行う。	令和5年7月に美和中学校屋内運動場改築工事完了、10月に新体育館として供用開始した。 令和5年6月に基目寺南小学校敷地内プール配管布設替工事完了、老朽化した配水管の布設替えを実施した。 令和5年12月に基目寺南中学校体育館防球ネットロープ取替修繕完了、損傷した舞台前の防球ネットロープを取り替えた。	有	○:計画通りに進めることができた	教育総務課
	施設管理・整備(体育館・体育施設)	総合体育館、グラウンド及びゲートボール場等の社会体育施設の施設整備を行なう。	緊急性・危険性が高いものを優先に、計画的に施設整備を進めることができた。内容は、「森グラウンドトイレ整備工事設計」、「宝小学校ナイター設備用キュービクル撤去工事」、「七宝鷹居グラウンドセーフティパット改修工事」を行った。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②スポーツ人口を増加させる既存施設の有効活用	既存施設の有効活用	スポーツ人口を増加させるため、既存施設の有効活用を図る。	七宝・基目寺総合体育館などの開放について、課題・問題点を整理した。引き続き、施設の有効活用について検討を行う。	有	×:計画通りに進めることができなかった	スポーツ課
③スポーツ施設の利用基準の緩和	小中学校体育施設スポーツ開放利用団体登録	市民が気軽にスポーツに親しむことができるよう、利便性の向上を目指し、団体登録基準の人数要件の緩和を検討する。	テニス及びゲートボール利用団体に対し、団体登録基準についてのアンケート調査を実施した。その結果を踏まえ、令和6年4月からテニス及びゲートボールの利用団体登録の人数を従来の10名以上から4名以上に変更する。	無	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
4-(2) 学校体育施設を活用した地域スポーツの場の確保						
①学校体育施設の有効活用	スポーツ開放【再掲】	放課後や土日祝日に学校施設をスポーツ団体等に解放し、スポーツの場の確保を図る。	スポーツ少年団を始めとする団体に、開放することが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	学校プール開放事業【再掲】	小中学生を対象としてプール開放事業を実施し、児童生徒の体力向上及び健康増進を図る。	参加者も過去最高を更新し、大勢の方に参加していただいた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	施設整備費(小学校・中学校)	宝小学校運動場に設置してあるサッカーゴール(2台)が経年劣化ため、新しいサッカーゴールに取り替える。	宝小学校運動場に設置してあるサッカーゴール(2台)が経年劣化ため、新しいサッカーゴールに取り替えた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
4-(3) わかりやすいスポーツ情報の提供						
①市民への効果的な情報発信と内容の充実	広報あま、市公式ホームページ、公式LINE、きずなネット	広報あま、市公式ホームページ、公式LINE、きずなネット等のツールを活用し、市民へ情報発信をする。	スポーツイベントやご当地アスリートの情報発信等、各種情報ツールを活用し、迅速に発信した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②民間スポーツクラブ等に関する情報発信	ポスター掲示	スポーツイベントやスポーツ教室、団体への団員募集のポスターを七宝・基目寺総合体育館内に掲示し、市民に対してスポーツの情報発信を行う。	スポーツイベントやスポーツ教室、クラブ員募集のポスターを七宝・基目寺総合体育館内に掲示し、市民に対してスポーツの情報発信を行った。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
③スポーツ協会・スポーツ少年団等に関する情報発信の強化	スポーツ少年団、スポーツ協会合同ホームページ	スポーツの機会を創出することを目的にスポーツ少年団、スポーツ協会の合同でホームページを作成し、掲載し、定期的にスポーツ活動を行う意欲のある市民に対し周知する。	スポーツ少年団、スポーツ協会合同のホームページを活用し、定期的にスポーツ活動の情報提供を行い、意欲のある市民に対し周知をすることができた。また、紹介ページに活動施設の写真を掲載するなどのリニューアルも行った。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課



令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の実施の有無	評価	担当課
基本目標5 スポーツ好きなあまっ子を育む						
5-(1) スポーツとの出会いの場の充実						
①地域における運動・スポーツの推進	あまスポーツクラブ事業【再掲】	未就学児・小学生を対象とした「まっちゃんのなわとび教室」(キッズ)、「まっちゃんのなわとび教室」(キッズ)、「ジャズヒップホップ教室」、「ジュニアバスケットボール教室」「親子のびのび運動教室」、「キッズバランスボール教室」、「バドミントン入門教室」を開催する。	未就学児・小学生を対象とした「まっちゃんのなわとび教室(キッズ)」、「まっちゃんのなわとび教室(ジュニア)」、「ジャズヒップホップ教室」、「ジュニアバスケットボール教室」、「親子のびのび運動教室」、「キッズバランスボール教室」、「バドミントン入門教室」の教室を開催をした。参加者総数は、133名。	有	△:おおむね計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
②幼児期からの運動あそび・レクリエーションの推進	児童館事業【再掲】	各児童館で小学生を対象にシュートにチャレンジ、わくわくゲーム遊び、なわとびをしよう、ボウリングをしよう、けん玉で遊ぼう、正月遊びをしよう、ドッジビーをしよう、レクリエーション・ダンスをしよう、ミニ運動会、児童館まつり、みんなで体操を開催する。	各児童館で小学生を対象にシュートにチャレンジ、わくわくゲーム遊び、なわとびをしよう、ボウリングをしよう、けん玉で遊ぼう、正月遊びをしよう、ドッジビーをしよう、レクリエーション・ダンスをしよう、ミニ運動会、児童館まつり、みんなで体操を開催し、健康づくりを推奨した。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	ちびっこあつまれ【再掲】	運動あそび、音楽あそび、工作あそび、たのしくリズム、つくってあそぼ、みんなげんきっこ、ちびっこ夏まつりを開催する。	乳幼児親子を対象とした運動遊びなど、親子で楽しく身体を動かす事業を開催しスポーツを楽しむ機会を提供した。	有	○:計画通りに進めることができた	子ども福祉課
	放課後子ども教室運営事業【再掲】	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の余裕教室や校庭を活用し、地域の大人の参画を得て学習指導、文化活動及びスポーツ等を行うことで、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくる。	放課後の子どもたちが安心して活動できる場所として、学校の体育館を活用し、地域の大人の参画を得て学習指導、文化活動及びスポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	生涯学習課
	小学生夏休みスポーツ教室【再掲】	小学生夏休みスポーツ教室でフットサル教室やドッジボール教室を開催し、子どもたちが身体を動かす楽しさ・喜びを感じることで、運動の日常化を目指す。	フットサル教室(七宝総合体育館)で20名、団体スポーツ教室で50名(基目寺総合体育館30名、美和公民館20名)に対し、フットサルやドッジボールを通じて、児童の健康や体力の維持、向上を図ることができた。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
	バランスボールエクササイズ【再掲】	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施する。	音楽に合わせて、ボールを使って手足を動かすことを目的に実施することができた。	有	○:計画通りに進めることができた	美和文化会館(生涯学習課)
	あまスポーツクラブ事業【再掲】	親子のびのび運動を年少・年中・年長の親子を対象に実施する。	親子のびのび運動を年少・年中・年長の親子を対象に実施した。参加者は11名。	有	△:おおむね計画通りに進めることができた	あまスポーツクラブ(スポーツ課)
③スポーツ少年団を中心としたスポーツの推進	スポーツ少年団補助金【再掲】	スポーツを通じて青少年の健全な育成に寄与することを目的に活動するスポーツ少年団に補助金を交付し、少年団の育成及び活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興を支援する。	1,350,000円を補助金として支給した。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
④スポーツ体験会の実施	スポーツ少年団本部交流会の開催【再掲】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図る。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
5-(2) 学校との連携によるスポーツ活動の支援						
①運動クラブや運動部活動の支援	スポーツ少年団本部交流会の開催【再掲】	様々なスポーツを体験し、あま市スポーツ少年団所属単位団相互の親睦と交流を図るとともに、あま市スポーツ少年団所属単位団非加入者(市内在住小学生)への加入促進を図っている。また、運営ボランティアとして市内中学校の生徒に協力していただく。(ボランティアについては、検討中)	令和6年2月27日(土)七宝総合体育館にて開催した。279名の児童に参加いただき、盛況のうちに終わることが出来た。	有	○:計画通りに進めることができた	スポーツ課
②運動部活動の在り方の検討	中学校運動部活動の地域移行	国の方針を踏まえ、将来にわたり子どもたちがスポーツに継続して親しむことができるよう、休日運動部活動の地域移行について検討を行い、本市にあった体制の整備を推進する。	令和5年8月21日～8月29日において、部活動の顧問を対象としたアンケート及びヒアリングを実施した。近隣市町や先進事例の情報収集をしながら、今後も本市における地域移行の方法に向けた検討を行う。	有	△:おおむね計画通りに進めることができた	学校教育課 スポーツ課
5-(3) 競技スポーツとのふれあい						
①トップアスリート育成のための支援	スポーツ講習会	トップアスリートや指導者などを招聘し、スポーツ講習会を開催し、高いレベルで活躍することを目的とするを目指す子どもがトップレベルの技術に触れる機会を提供する。	未実施	有	×:計画通りに進めることができなかった	スポーツ課
②スポーツへの取り組み意欲を喚起する機会の創出	スポーツ講習会【再掲】	トップアスリートや指導者などを招聘し、スポーツ講習会を開催し、高いレベルで活躍することを目的とするを目指す子どもがトップレベルの技術に触れる機会を提供する。	未実施	有	×:計画通りに進めることができなかった	スポーツ課

令和5年度 スポーツ推進にかかる関係課の取組項目(結果・評価)

施策体系	事業・取組項目	取組内容	取組結果	令和6年度の 実施の有無	評価	担当課
③地域ぐるみでアスリートを支える仕組みづくり	市民栄誉賞【再掲】	市民または市に特別ゆかりの深い者で、スポーツその他の分野において輝かしい功績があった者に対して市民栄誉賞を授与する。	令和5年度においては、表彰対象となる該当者はなかった。	無	△: おおむね計画通りに進めることができた	人事秘書課
	教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金【再掲】	全国大会に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付する。	令和5年12月末時点での交付件数 ・全国大会(個人): 29件 (145,000円) ・全国大会(団体): 1件 (15,000円) ・国際大会(個人): 1件 (20,000円) ・国際大会(団体): 該当なし ・世界大会(個人): 1件 (50,000円) ・世界大会(団体): 該当なし	有	○: 計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ顕彰【再掲】	オリンピック・パラリンピック(国際大会を含む)出場選手にスポーツ顕彰において栄誉大賞、栄誉賞、功労賞を授与する。	実施日: 令和5年12月28日(木) 表彰者: 加納 虹輝【スポーツ栄誉大賞】 功 績: 令和5年6月アジア選手権大会(中国・無錫)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル 令和5年9月アジア競技大会(中国・杭州)フェンシング男子エペ個人及び団体 金メダル 「あま市スポーツ顕彰要綱」第3条(1)イに該当	有	○: 計画通りに進めることができた	スポーツ課
④ジュニア世代の各種競技大会の支援	教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金【再掲】	全国大会に出場等をする市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付する。	令和5年12月末時点での交付件数 ・全国大会(個人): 29件 (145,000円) ・全国大会(団体): 1件 (15,000円) ・国際大会(個人): 1件 (20,000円) ・国際大会(団体): 該当なし ・世界大会(個人): 1件 (50,000円) ・世界大会(団体): 該当なし	有	○: 計画通りに進めることができた	スポーツ課
⑤スポーツへの関心を高める機会の提供【再掲】	スポーツ大会の会場等招致事業【再掲】	市民がトップスポーツに触れる機会を創出し、スポーツへの関心を高めることを目的に基目寺総合体育館でプロバスケットボールのBリーグを招致し、数回開催する。	10月14・15日、3月16・17日、計4試合を開催しました。1日約400人程度の来場者数が見込まれ、多くの方々にトップスポーツ見て感じていただき、スポーツへの関心を高める機会を提供できました。	無	○: 計画通りに進めることができた	スポーツ課
	スポーツ観戦事業【再掲】	スポーツを「みる」機会を提供し、スポーツに触れ、感動を体験してもらうため、スポーツ観戦イベントを開催する。	プロバスケットボールチーム「ファイティングイーグルス名古屋」にご協力をいただき、令和6年3月24日(日)開催の同クラブシーズンマッチ・ホームゲームへ、市民300名を無料招待する。	無	○: 計画通りに進めることができた	スポーツ課